

# ほんじや ほんじや

令和7年1月号

Vol. 76

発行責任者 山田 誠史 編集 市立恵那病院広報委員会 [〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2725番地 ☎0573-26-2121 (代表)]

**基本理念** 私たちは地域住民のために、質の高い、思いやりあふれる地域包括医療を展開します。

## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。本年も、地域の皆様にとって健康で穏やかな1年となるよう、お祈り申し上げます。

当院は昨年4月より医師の働き方改革に対応するため、土曜診療を中止させていただきました。これは医師の負担を軽減し、長期的にはより良い医療サービスを提供するための一歩となるためですが、住民の皆様にはご不便をおかけすることとなりました。しかし皆様のご協力もあり、幸いにも大きな混乱もなく、移行することができたことにほっとしています。今後も皆様のニーズにできるだけこたえられるべく診療体制を整えていきますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また現在、整形外科医師の常勤医が不在の状態が続いており、この点については地域の皆様にご不便をおかけしていることを心よりお詫び申し上げます。特に、高齢化が進む当地域においては、高齢者の骨折や外傷に対する迅速かつ適切な対応が非常に重要であると認識しています。現在も非常勤の医師による対応を行っておりますが、地域にとって不可欠な整形外科的治療を安定的に提供できる体制が整っていないことに、大きな責任を感じております。高齢者の骨折や運動機能の低下がもたらす社会的な影響は極めて大きく、これらに適切に対応するためにも、整形外科の常勤医師の確保は当院の最優先課題であり、現在も積極的に努力を重ねているところです。

昨今、医療はますます専門分化しており、同じ疾患を治療するにも、より高度な専門医療機関での治療が適切とされるケースが増えてきています。これにより、患者様が受ける医療の選択肢は広がりましたが、その反面、私たちのような一般的な病院では対応しきれない高度な治療が求められることもあります。当院は、あくまで地域のかかりつけ病院として、皆様の健康を支えることを使命としていますが、専門的な治療が必要な場合には、適切な時期に、適切な高度医療機関へご紹介することが非常に重要です。当院が目指すのは、地域の皆様にとって、安心して信頼できる医

市立恵那病院 管理者 山田誠史



療を提供することです。そのために、地域医療のゲートキーパーとして、患者様の状態に応じた最適な医療機関へと導く体制作りにも力をいれたいと思います。

寒くなってから感染症の患者さまが増えています。冬季の感染症の代表はインフルエンザですが、昨年後半からはマイコプラズマ感染が全国的に流行し、手足口病も流行するなどしています。これらに加えてさらに新型コロナウイルス感染症の流行も懸念されます。特にウイルス疾患に対してはやはりワクチンの重要性が高いと思います。最近では新型コロナウイルスワクチンに対して否定的な話題もみられることから、インフルエンザワクチンは接種するが新型コロナウイルスワクチンは接種しないといわれる方も数多く見られます。この疾患そのものが新しいものであり、それに対する予防や治療法もどれが一番優れているかといったことはいまだ断定できる状況にありません。ただ現状得られる知見からは高齢者、基礎疾患のある方、免疫不全の方、及び患者さまと直接接触する可能性の高い医療従事者はワクチン接種を推奨されていますので、接種するかどうかご自分の意志で判断していただきたいと思います。

最後に新しい年が皆様にとって、健康と笑顔あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。引き続き、地域の皆様に信頼される医療を提供できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。



### INDEX

新年のごあいさつ	1
東4階病棟紹介	2
相談援助室のご案内	3
外来診療担当表	4
編集後記	4



## 東4階病棟紹介

### 患者さまのニーズを理解し、患者さまに合ったケアの提供ができるよう取り組んでいます

患者さまのニーズとは、患者さまやご家族が健康を維持・回復するために必要とする看護に対する要求や期待です。具体的には、①身体的ニーズ（病気に対する治療やケア）、②心理的ニーズ（不安やストレスの軽減、精神的サポート）、③社会的ニーズ（社会的支援や情報提供、ご家族とのコミュニケーション）、④教育的ニーズ（病気や治療に関する知識の提供、健康管理の指導）を言います。

東4階病棟は、小児から高齢者まで幅広い年齢層の方が、外科手術、肺炎や心不全などの内科治療、骨折など様々な治療、終末期医療のために入院してみえます。患者さまには、病気による痛みや不快感、入院の長期化による筋力低下、病気や今後に対する不安、仕事への支障、家族と離れることによる孤独感など様々な苦痛やニーズが生じます。当病棟では、患者さまのそういった苦痛やニーズを把握し一人一人の患者さま



にあった看護を行うため、カンファレンスと教育に力を入れています。

#### カンファレンス

患者さまの苦痛やニーズを看護師が理解しケアを行うため、毎日カンファレンスで情報共有とケアの検討を行っています。また、患者さまに合ったケアが提供できるよう、医師、退院調整担当者、リハビリ療法士など多職種間で情報共有とケアの統一を図っています。

#### 教育

今年は4名の新人看護師が病棟の仲間入りをしました。指導者がマンツーマンで、清潔ケアや注射などの看護技術、患者さまを理解するための学習、社会人としてのマナーなどを指導しています。また、2年目以上の看護師に対しては、院内研修と並行し、3つのチームに分かれ個別の関わりやカンファレンスを通じた教育を行っています。

また、一般企業でも行われている1ON1ミーティングを取り入れ、スタッフがいきいきと成長し働き続けられることを目標に取り組んでいます。

今後も、病棟スタッフが力を合わせ、一人でも多くの患者さまに、「恵那病院に入院して良かった」「安心して退院できます」と言ってもらえるよう日々努力していきます。

看護師長 長瀬美穂



## 相談援助室のご案内

市立恵那病院の相談援助室には、入退院支援看護師2名、医療ソーシャルワーカー4名が配置され、入退院支援業務・患者窓口相談業務を行っています。安心して退院いただけるよう、ご家族、ケアマネジャー、関係機関の方々と面会や打ち合わせをしながら、顔の見える連携を行っています。患者様一人一人がその人らしく、可能な限り住み慣れた場所での暮らしを最後まで続けることができるよう、外来受診時や入院早期から多職種間で情報を共有しながら、患者様・ご家族の思いに寄り添い支援しています。

病気になると、様々な場面で「選択」を迫られることが多くあります。「食事が食べられず、点滴にするか経管栄養にするかと提案あったがどうしたらいいか」と脳梗塞で入院されたご主人の命に係わる選択の重さに苦慮される奥様。「母の思うようにしてあげたいが、母からは思いを聞くことができない」と、危険度の高い治療をするかどうかの選択で思い悩む認知症のお母様と2人暮らしの息子様。このように治療や介護の場面で悩んで選択しても「あれでよかったのか」と自問自答するご家族がみえます。これらのエピソードは実際に私たちが面談で接した方々の声です。いつかは、誰にでも来る人生の最終段階をどこでどのように過ごしていくのか。医療・介護について、皆様はご家族と話し合われたことはありますか。自分自身が健康な時から、認知症になったらどうしてほしいか、病気になったらどうしてほしいか、ご自身の思いを伝え、話し合っておくことは重要です。「その時になったら考えればいい」と先延ばしにせず、あの時伝えておけばよかったと後悔することの無いよう、今、大切な方と話してみてください。この記事が、重い選択で思い悩む方々を減らす小さなきっかけになればと思います。

相談援助室長 今井かな子

人生の終わりまで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

もしものときに「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～  
11月30日（水）10時～12時 人生会議の日

話し合いの進めかた（例）

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

その危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

話し合いの進めかた（例）

あなたが大切にしていることは何ですか？

あなたが信頼できる人は誰ですか？

信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましたか？

話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？

心身の状態に即して意思決定することが求められる場面でも、繰り返し話し合い、話し合いつづけることが大切です。

もしものときに、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02783.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html)

※厚生労働省ホームページ『「人生会議」してみませんか』には話し合いのお手伝いをしてくれるサイトもあります。

ゼロからはじめる人生会議「もしものとき」について話し合おう **検索**



### ご相談内容

- ①医療に関するご意見・ご相談
- ②介護保険の案内
- ③精神的・心理的・認知症がある方へのご相談
- ④経済的な問題についてのご相談
- ⑤障がいがある方へのご相談
- ⑥自宅生活が困難な方へのご相談

その他、様々なご相談に幅広く対応しています。1階エレベーター前の患者相談窓口までお気軽にお声がけください。



# 外来診療担当表

…予約診療（予約のない当日受付はできません） 医師名\*…非常勤医師

令和7年1月1日現在

受付時間 8:30～11:30

午前診療

診療科	診察室	月	火	水	木	金	備考	
内科	予約診療 診察室C01	消化器・総合診療 山田誠史	呼吸器 近藤芳正	老年・脳卒中 細江雅彦	呼吸器・消化器 近藤芳正		診察室C01・C02・C03: 予約患者様のみの診察となります。 当日内科診療希望の場合は、初診・予約外(C06・C07)の担当医の診察となります。	
	予約診療 診察室C02	循環器・不整脈 松野由紀彦	総合診療 吉田 力	消化器・総合診療 山田誠史	循環器・不整脈 松野由紀彦	総合診療 吉田 力		
	予約診療 診察室C03	総合診療 高橋春光	総合診療 市川京子	総合診療 市川伸也	循環器外来 交替*			
	医療連携・初診 診察室C05	総合診療 市川京子	循環器・不整脈 松野由紀彦	呼吸器・消化器 近藤芳正	消化器・総合診療 山田誠史	老年・脳卒中 細江雅彦		医療連携予約患者様のみの診察となります。
	初診・予約外2 診察室C06	総合診療 本庄香子	総合診療 市川伸也	総合診療 吉田 力	総合診療 大塩学而*	総合診療 大塩学而*		担当医師の診察室(C03～07)が一部変更となる場合があります。呼込モニタや内科受付でご確認ください。
	初診・予約外1 診察室C07	総合診療 新井康允	総合診療 本庄香子	総合診療 本庄香子	総合診療 新井康允	総合診療 高橋春光		
	小児科	診察室A05	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠		服部 誠
診察室A06		東條達也*	東條達也	東條達也*	東條達也	東條達也		
外科	初診・処置・専門外来 診察室B04	太田博彰	北村文近	太田博彰	北村文近	北村文近	予約患者様のみの診察となります。 ※木曜乳腺外来は予約受付時間にご注意ください。	
	予約診療 診察室B05	浅野雅嘉	太田博彰	北村文近	浅野雅嘉 (乳腺)	太田博彰		
整形外科	診察室B01	永井聡太*	西本圭佑*	吉田昌弘*	野尻 翔*	川端走野*	※) 第1・第3週のみ	
	診察室B02				西本圭佑**			
眼科	診察室A01	眼瞼形成 河野伸二郎*	伊藤麻耶里*	福富 啓*	交替*	柴田 藍*		
耳鼻咽喉科	診察室A03	楯谷一郎*	吉岡哲志*	山原康平*	田邊陽介*			
産婦人科	婦人科再診 診察室K01	伊藤雄二	奈倉祐貴*	若槻明彦*	青山和史	産後健診 李龍姫*	予約患者様のみの診察となります。 ※予約受付時間にご注意ください。	
	産科再診 診察室K02	奈倉祐貴*	李龍姫*	青山和史	伊藤雄二	本庄裕二郎		
	産婦人科初診 診察室K03	産後健診 本庄裕二郎	伊藤雄二	李龍姫*	奈倉祐貴*	青山和史		

午後は予約診療のみ(一部診療科除く※<sup>1</sup>)となっております。

※<sup>1</sup> 小児科初診受付: 月・木曜日 13:30～15:30 / 眼科初診受付: 火曜日 12:30～14:00

午後診療

診療科	診察室	月	火	水	木	金	備考
内科	要予約 専門外来			物忘れ 細江雅彦	ベースメーカー外来 松野由紀彦	物忘れ 細江雅彦	内科午後診療は、予約のみとなります。 ※) 第1・第4・第5週のみ
			腎臓内科 多田将士*		循環器外来 交替**	腎臓内科 多田将士*	
小児科	診察室A05	服部 誠		要予約 (予防接種)	交替*	要予約 (予防接種)	
眼科	診察室A01		予約診療 伊藤麻耶里*	(手術日)			眼科午後診療は、予約のみとなります。

■診察予約・予約変更について

- \* 産婦人科以外の診療科では初診予約ができません。当日ご来院の上、医事課受付窓口までお越しください。
- \* 診察予約・予約変更は専用ダイヤルをご利用ください。

**予約専用ダイヤル 0573-20-1657** **受付時間 平日9:30～17:00** 産婦人科 14:00～16:30  
外科乳腺外来 14:00～16:00

■休診日: 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12/29～1/3)

■休診日・上記受付時間外の受診について

・休診日・受付時間外の受診については、ご来院前に必ずお電話でご連絡ください。連絡なくご来院の場合、待ち時間が長く発生したり、手術都合等により他院受診をご案内する場合がございます。また、急を要さない診察の場合は、外来受付時間内の受診をご案内致します。予めご了承ください。

編集後記

新年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。病院にとって昨年度の診療報酬改定や物価高騰は、経営が非常に厳しいものとなりました。安定的な地域医療提供のため、全職員一丸となって邁進します。

事務部長 森井尚之



公益社団法人地域医療振興協会 市立恵那病院

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町2725番地 ☎0573-26-2121(代表) FAX 0573-26-5279(代表)  
病院ホームページ <https://www.enahosp.jp>



恵那病院 HP



病院 Facebook